

KOCHI 2016 ROTARY 2017 CLUB SINCE 1937



2016-17年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3290回 2017年1月31日 2017年2月7日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。「あんさん、ほんまに困ったお人でんなあ」という大阪の芸人の台詞そのままの方が、トランプアメリカ大統領ではないでしょうか。論理的ではなく情緒的で、子どもがダダをこねて大きなお土産を出させてしまう。いわば損得だけの人生の人です。世界一の権力者がそんなパフォーマンスで振るまい、世界の国々は戦々恐々に陥っています。

「祖国が何をしてくれるかではなく、あなたが祖国のために何ができるかを考えて欲しい」というケネディ大統領の言葉が懐かしく思い出されます。もともとアメリカの大統領は毀誉褒貶（きよほうへん）の激しい人が多いのですが、今回ばかりは、今のところ度が過ぎてるように思われます。

私ごとで申しわけありませんが、先週5日間寝込んでしまいました。発熱・下痢・腹痛で医師に食あたりと診断

され、服薬して安静加療することと申し渡され、週末、やっと全快にいたりしました。思い当たる原因は、鴨のレバ刺しか生牡蠣の酔の物。「ウーン、季節感最高！」などと歳を忘れて、ついやってしまいました。免疫力の落ちてきている准高齢者には禁じ手です。「好漢自重すべし」という言葉がありますが、好漢でもない私はただ「自重すべし」と自重するようにしたいと思ったことでした。

月曜日の高知新聞「声ひろば欄」に、私と同世代の男性から「心のたくましさを保つためにも、人間の持つ免疫力を維持、向上させることが必要である」との投稿があり、ご同輩ごもつともと感心させられた次第です。免疫というのは非常に大事で、加齢とともに低下し、風邪から肺炎へなどの病の進展を防ぐためにも、日ごろから免疫力を維持することは大事だと感じました。

本日は協口宏会員に「高知大学修学支援基金の意義」と題して、卓話をしていただきます。



■本日のプログラム [2月7日]

会員スピーチ
(株)グレイジア
森 恒一郎 会員
「あなたの知らないネットの世界」

会 長	川 添 昇
副 会 長	高 村 禎 二
幹 事	伊 丹 由 美
副 幹 事	高 橋 明 子
会報責任者	森 木 潤 一 郎

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **来訪ロータリアン**

安芸RC 野町雅樹氏



● **退会挨拶** 野浪 健会員

2月1日付で広島に異動になりました。高知での3年10ヵ月、大変楽しく過ごさせていただきました。特にロータリーの皆さまには非常に温かく迎えていただき、転勤族の入り口としてはとても助かりました。これはそれぞれの支店長、皆さんが感じていることだと思います。

私は、余りロータリーに貢献すること、お役に立てることはできなかったのではないかと思います。ただ一つだけ、メイキャップをしながらも何とか皆勤できました。自慢できるのはそれだけです。

後任は、サナダという者がまいます。彼も四国も高知も初めてですが、とても誠実な男ですので、よろしく願いいたします。私は、広島にまいますが、仕事としては中国、四国全般ですので、高知にも来る機会があると思います。個人的にも「特に高知を」という気持ちを強く持っています。たくさん高知へ送客する部分で引き続き努めていきたいと思っています。

約4年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。高知ロータリーが引き続き発展していくことをご祈念いたします。



● **80周年企画委員会より**

本日、皆さんにアンケートをお配りしましたが、これには情報集会で皆さんからいただいたご意見を参考に、企画委員会で式典、懇親会、DVDについて企画したことを盛り込んでいます。来週の例会、あるいはFAXでの提出をお願いします。

なお、2ページのゴルフの漢字が燦燦になっているため訂正をお願いしたいことと、5枚目の大きな回答欄に多くのご意見をいただきたいこと。この2点をよろしくお願いします。



● **会長報告**

3月4日の「土佐のおきやく」に合わせて、親睦委員会企画の高知RCの同窓会を開催します。多くの参加をお願いします。

● **幹事報告**

- 本日のランチは非常に寂しいと思われた方が多々いらっしゃるかと思います。燦燦ランチでございます。差額の食事代をポリオへの寄付に回しております。ご了承いただきたいと思ひます。
- 2月のロータリーレートは1ドル116円です。
- ボックスの、メールボックスの方に入っておりますけれども、米山記念奨学会より寄付金免除申告用の領収書が届いております。確定申告されますと税金が少し返ってくるかと思ひます。皆さま、ぜひお持ち帰りをいただきたいと思ひます。
- アメリカのアトランタでの年次大会に参加されたい方は、事務局にパンフレットがありますのでお申し出ください。
- 青少年育成高知県民会議より「少年の主張」という記録誌が、こちらですが、届いております。ご興味のある方は事務局までお申し出いただきたいと思ひます。





● 会員スピーチ

高知大学修学支援基金の意義

高知大学 学長 脇口 宏 会員

高知大学は、ご存知の地域協働学部が平成27年に新設され、同時期、教育学部の新課程といわれる、教員になる義務を持たない学生の課程を廃止しました。今年度は人文学部が人文社会科学部となり、これまでの3学科体制を1学科体制としてより幅の広い文系の教養を身につける教育、さらにその上の専門教育。農学部が農林・海洋科学となり、海洋資源科学科という海を研究する学科が独立。これは理学部、農学部の既存の教員+外部教員を招へいして創ったものです。さらに、この4月に理学部が理工学部として再スタート。この理工学部の完成で、とりえず医学部以外の全学で学部の改組は終了。現在は大学院の改組にとりかかると同時に共通教育を中心とした教育改革を始めているところです。



このような改革により、私たちはCOC事業（文科省の地方創生版）を県と協力して、教育による地域ニーズの把握と学生と地域のマッチングを進めています。引き続き、地域を知る科目、地域をもっと知る科目、地域と合う科目、地域を体験する科目を学生に受講させて地方創生推進士を認定し、高知県にもっとも残りたいたいという者を増やし、高知の若者を増やしていく。このことにより、雇用の創出と若者の定着、企業の採用力強化支援を行い、少なくとも5年間で30人近く（現状の10%アップ）県内就職者を増やす。そのために県内の高等教育機関が一致団結、高知県の創生に取り組むというCOC+事業を始めました。4名の教員を地域に配置し、地域との交流、県の振興監との情報交換を継続し、アクティブで地域になくはない存在として頼りにされています。そして、産業界の皆さんには地域企業との魅力等を講義していただいたり、インターンシップの場としてご協力いただきたいと考えています。これが地域への人材創出の仕組みです。

高知大学の学生が4年間生活する上で必要な金額は、入学金や授業料、生活費を併せて700万円以上。高知大学の学生の奨学金の貸与は、全国の国立大学生の貸与よりも10%近く多い受給率です。月8万円以上、4年間で385万円の奨学金を受けている学生は平成27年度は70人。学費や生活費のためのアルバイトで修学に専念できなくて、成績不振や体調不良になり、留年や自己都合の休学をせざるを得なくなると、授業料免除や奨学金の給付が

止まり、ますます苦しい状況になって退学をせざるを得ない。本学では間違いなく経済的理由で退学せざるを得ない学生が、毎年約30人います。今後さらに増えることを予測しています。大学を中退した者は、無事卒業した者と比較すると非正規雇用率が2倍。不安定な雇用故に離職、転職を繰り返していきます。

ですから、せっかく意欲を持って高知大学に入学した学生は、何としても卒業させてやりたい。高知大学で学んだ学生は、地域貢献や職業観の意識や能力を養った学生として、1人でも多く社会に、もちろん高知県により多く返したいと願っています。

高知大学でいうと、この12年で9億6,000万円の交付金が削減されています。教職員数が減少、研究費の削減、学内の補修がうまくいかなかったりという状況です。だからといって自主財源で学生を何とかしてやりたいと思っても、それは極めて難しくほとんどできません。そこで大学の厳しい財政状況から、寄付金に頼って新たな基金で奨学金をつくらうと計画をしました。平成28年度から、国立大学に対する個人寄付は所得控除と税額控除の選択制が導入できます。その条件として、過去5年間に3,000以上の寄付を毎年100人以上から受けていること。寄付者の名簿、財務諸表の閲覧が可能であること。経済的理由による修学困難な学生の支援に使うこと。この三つを高知大学は満たしているため、高知大学修学支援基金を設立し、8月に文科省から承認を受けました。

この基金によって、学生の経済的理由による休・退学者が減少し、県内就職率を上げていきたい。そして、高知県内の企業、団体、個人の皆さまから支援を受けて期待されていることを、まず学生に感じさせたい。寄付をいただいた企業をはじめとして、県内企業の内容、種類に興味と関心を持たせたい。COC、COC+と連携して寄付者と学生と教員の交流の機会を創出し、できるだけ多くの学生にインターンシップを受けさせて、県内企業で教育をしていただきたい。そうすることで、卒業後に高知県の応援団となる学生が増えるだろうと期待しています。寄付金の目標額は、30人に30万、年間1,000万の財源を毎年確保したいと思っています。寄付の方法はホームページ等をご覧くださいと思います。

さらに、今後は高知大学だけでなく、県や他の大学と協議して、高知県全体の学生に対しても広げていきたいと考えていますが、まずは、今回のこの基金がうまく機能しない限りは広げていくことはできませんので、どうか皆さんのご協力をよろしくお願ひしたいと思います。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知ロイヤルRC 2月 7日 夜間例会(旭)	高知東RC 2月 8日 夜間例会(阪)
高知南RC 2月 9日 ローターリー休日(阪)	高知北RC 2月20日 I Mに振替(三)
高知RC 2月21日 R創立夜間例会(三)	高知東RC 2月22日 職場例会(阪)
高知南RC 2月23日 夜間例会(阪)	高知中央RC 2月23日 ローターリー休日(城)
高知西RC 2月24日 夜間例会(三)	高知東RC 3月 8日 ローターリー休日(阪)
高知中央RC 3月 9日 職場例会(城)	高知ロイヤルRC 3月21日 お泊まり例会に振替(旭)
高知北RC 3月27日 花見夜間例会(三)	高知RC 3月28日 ローターリー休日(三)
高知ロイヤルRC 3月28日 ローターリー休日(旭)	高知東RC 3月29日 花見夜間例会(阪)
高知南RC 3月30日 花見例会(阪)	高知中央RC 3月30日 ローターリー休日(城)
高知西RC 3月31日 ローターリー休日(三)	

※例会会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

ニコニコ箱

- 千頭 邦夫 先週欠席しましたが、川添会長から新聞記事について過分なお言葉をいただいたようで恐縮です。写真を見ると私ども夫婦はともに使用前、使用後のような比較になっており、年齢を重ねたことを思い知らされました。中村会員から「千頭さん、ライオンズの会員になったんですか」と心配してお電話をいただきましたが、私ではなく父親がメンバーでした。お騒がせしました。ニコニコです。
- 宮田 速雄 しばらく出席していませんでした。反省しつつニコニコします。
- 中島 和代 安芸市の仕事でかなり前にRKCテレビの取材があると云われましたが、思った以上に露出時間が多く、皆さまに「出ちゃったね」と言われますのでニコニコします。本人は全く見ていませんが、ありがとうございます。
- 大登 正志 大阪検定の発表がありました。残念ながら74点で1級は不合格。合格ラインの80点に6点足りず、今年から新設された準1級の75点にもわずかに1点足りませんでした。昨年の59点からは随分改善されたものの、この中途半端な結果に大変なショックを受けています。どなたか憂さ晴らしにゴルフでも誘ってください。
- 川崎 敦子 本日、土佐高校の卒業式に列席してきました。創立者一族の代表としてニコニコします。
- 甘田 量一 本年初の例会出席となり、大変失礼をいたしました。先月には妻の誕生日のお花並びに今月私の誕生日のお祝いをしていただきありがとうございます。お詫びとお礼を併せてニコニコさせていただきます。
- 脇口 宏 本日は押しかけ卓話を聞いていただきありがとうございます。苦学生を救ってくださいますようお願い申し上げます。
- 宮地 貴嗣 脇口会員、スピーチありがとうございます。弊社も協力いたします。高知ユナイテッドSC、格上のJ2、カマタマーレ讃岐に3対0で勝利。今年は必ず昇格しますので応援をよろしく願います。たくさんの方と高知愛を共有できることを祈りニコニコします。
- バーチャル会員
泉田 優 退会に際し、ニコニコを失念しました。皆さまありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

2月のお祝い

- | | | | | | | |
|----------|------|--------|------|-------|-------|------|
| (会員誕生日) | 高村禎二 | 関 裕司 | 安藤一臣 | 田岡弘久 | 大久保千堯 | 各会員 |
| (配偶者誕生日) | 関 敬子 | 森本美奈子 | 久松智津 | 土倉みず穂 | 杉本延一 | 紫藤禎子 |
| | 広末多江 | 各会員配偶者 | | | | |
| (結婚記念日) | 佐竹新市 | 小笠原晃男 | | | | |
| | 梅野勝義 | 山崎広一郎 | | | | |
| | 横田英毅 | 安光保二 | | | | |
| | 西山彰一 | 各会員 | | | | |

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
1月31日	(-8)92	57	18	9	78.57
1月17日	(-7)92	59	3	23	96.47

● 累計額 [1月31日現在]

ニコニコ箱	618,700 円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	194,258 円	ポリオ募金	199,500 円
-------	-----------	------------------------------	-----------	-------	-----------

■ 次週のプログラム [2 月 14 日]

ゲストスピーチ
神戸大学トランスナショナル関係
リサーチアシスタント
フェデリコ・トンバリ 氏
「トランプ大統領の誕生とイタリア・日本」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>